

令和4年度 講座実施報告書

講座の名称	子どもとの関わりから見えてくる”わたし”～フラットな対話を通して考える～ (女性フォーラム共催講座)				
講座の目的	現在子育て中の人、子育て経験者、子どもに関わる人向けの、ZOOMによるワークショップ形式で「対話」を実践する講座です。対話を通して、起きている事を自分自身と切り離して客観的に捉えることを学びます。				
募集対象	市内に在住、在勤、在学の人				
定員	20名	申込人数	6名	当日参加人数	6名+スタッフ4名
開催場所	オンライン(ZOOM)				
日時	6月26日(日)9:30～12:00				
講師	安本志帆さん(みんなのてつがく CLAF A 代表)				
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「哲学対話」とは、「当事者研究」とは ・「哲学対話」と「当事者研究」の違い ・講師家族(母と子)で実践している対話「当事者研究」について (長男のレポート発表) ・参加者それぞれから、子どもとの関わりで生じている困りごとについて発表 (少人数ワークショップ形式) ・困りごとを例題に、当事者研究の体験 				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとの原因を掘り下げ、「事実」と「感情」に切り分けて考えるやり方が、大変印象に残った。 ・すぐに実践してみたい。 				

【講座のチラシ】

子どもとの関わりから見えてくる “わたし”

～フラットな対話を通して考える～

男女共同参画推進センター ☎778-5111・☎778-5112

現在子育て中の人、子育て経験者、子どもに関わる人向けの、Zoomによるワークショップ形式で「対話」を実践する講座です。対話を通して、起きている事を自分自身と切り離して客観的に捉えることを学びます。🕒6月26日(日)9時30分～12時 【講師】安本志帆さん(みんなのてつがく CLAF A 代表) 対市内に在住・在勤・在学の人 定20人 持筆記用具 📅6月24日(金)までに住所、氏名をメールで(一社)こどもとおとなのあそびとたいわ(☎tekutekutetsugaku@gmail.com)へ

【プロフィール】やすもと・しほ

幼稚園教諭。幼児教育を通し人間教育の観点から、幼児から大人までさまざまな人と多様なテーマで哲学対話を行う。全国の学校や美術館で哲学対話のファシリテーターを務める他、当事者研究、哲学相談も行う。著書に『こどもと大人のとつがくじかん』など。

